

# Newsletter



日本教育情報学会  
JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

NO.70 1997.4.30

〒158 東京都世田谷区等々力 6-39-15 産能大学内 日本教育情報学会 運営本部事務局  
Tel 03-3704-9168 Fax 03-3704-9456 インターネット以 <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsei>

## 日本教育情報学会 第13回年会のご案内 (第3報)

先に、第1報、第2報において第13回年会の概要をお知らせしました。この第3報では、具体的な年会のプログラムについてお知らせいたします。今回のシンポジウムのテーマは「学校家庭社会における教育提携のあり方について」です。これは現在のネットワーク社会の状況を踏まえたものです。私事で恐縮ですが、今年の2月から1か月ほど、ニュージーランドのワイカト大学に出張しておりました。ワイカト大学からインターネットのIDをもらい、毎晩電子メールで日本と交信をしておりました。この時、ちょうどドミニカにいらっしゃった京都教育大学の林先生とも、学会の打ち合わせのために頻りにメールを交換しました。ニュージーランドと日本、さらにドミニカと、地球を股に掛ける電子メールの交換、しかも日本語で可能となると、現在のインターネットによるネットワークの普及状況がよく分かると思います。

また、この時、海外研修の生徒を引率されていた大阪の高校の先生は、毎日のアクティビティをデジタル・カメラで取り、このデジタル・カメラの写真を日本に送信していました。それを学校の掲示板に掲載し、生徒さんに見せたのだそうです。ネットワークの利用も随分身近になったなあと思いました。今年の年会は、このようにネットワークが普及し、いろいろな利用状況ができてきている中で、学校と社会施設さらに家庭がどのように教育的連携を図っていくかを、単に物理的なコンピュータによるネットワークだけでなく、幅広く考えていきたいと思っております。

また、今回は特別企画として、「私のインターネット体験ベスト3」と「第1回 ホームページコンテスト」を用意しております。(詳細は5月下旬にお知らせする予定です) また、学術情報センターのWWW資源提供サービスを利用して、本学会のホームページができました。アドレスは、<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsei> です。年会のニュースも載っておりますので、どうぞアクセスしてください。

会員の皆様の年会へのご参加をお待ちしております。

第13回年会実行委員長 白川 雄三

期 日 1997年8月8日(金)・9日(土)  
日 程

8月8日(金)		8月9日(土)	
10:00~12:00	研究発表	10:00~12:00	研究発表
12:00~13:00	昼 食	12:00~13:00	昼 食
13:00~14:30	研究発表	13:00~13:30	ホームページコンテスト
14:30~15:00	総 会	13:30~17:00	研究発表
15:00~17:00	シンポジウム		
18:00~	懇親会(絆のラウンジ大阪)		

会 場 AST関西経理専門学校

所在地 〒530 大阪市北区天神橋2丁目北1番2号 (TEL 06-358-1801 Fax 06-353-2638)

交 通 地下鉄堺筋線・谷町線 南森町下車 徒歩1分/JR東西線 大阪天満宮駅下車 徒歩1分

## 1. シンポジウム

・シンポジウムテーマ 「学校家庭社会における教育提携のあり方について」

このシンポジウムにおいては、今回の年会のテーマである、「学校家庭社会における教育提携のあり方について」の問題提起を行う。このテーマは、非常に幅広い問題を含んでおり、さまざまな切り口が考えられる。特に、コンピュータネットワークを介しての物理的連携や、人的つながりによる精神的連携など、多くの連携が考えられる中で、実際の教育の場で、教育的連携を行っている人に報告をお願いします。和歌山大学の渡辺先生には、大学が地域の核として、小、中、高等学校や社会施設などとの連携を図っている状況について、嬉野台生涯教育センターの木村先生には、社会施設におけるネットワーク推進の実際について報告していただきます。京都教育大学の林先生にはグローバルな観点から、インターネットについて報告していただきます。

コーディネーター・基調講演

岐阜大学 教授・教育学部長 後藤忠彦 氏

シンポジスト 「海外におけるインターネットの進展」

京都教育大学 助教授 林 徳治 氏

シンポジスト 「インターネットの社会的利用」

和歌山大学 講師 渡辺健次 氏

シンポジスト 「生涯教育センターとネットワーク」

兵庫県立嬉野台生涯教育センター 木村 誠 氏

シンポジスト 「インターネットと図書館」

岐阜県図書館 佐藤正明 氏

## 2. 課題研究発表

### (1) 課題研究発表概要

#### 課題①「専門学校における情報教育の多様化」

専門学校の情報教育は、最近、プログラム教育だけでなく、CGやDTMなどを導入して大幅な革新を行っています。さらに、インターネットを利用したホームページの制作などの新しい試みも取り入れられています。このような専門学校教育における高度化の流れの中で、現状と問題点について、発表を行います。

(コーディネータ 専門学校関係者)

#### 課題②「インターネットの教育利用」

インターネットの導入はCECの100校プロジェクトを始めとして、急速に普及しています。しかしながら、費用の問題や、維持管理の問題など、インターネットをめぐる問題も多く、実際には、なかなか教育にいかせていないのが現状です。このような状況の中で、インターネットをどのように教育に取り入れているかについて検討を行います。

(コーディネータ 京都教育大学 林 徳治氏)

#### 課題③「学校家庭社会における教育提携のあり方について」

シンポジウムと連携して課題発表を行います。シンポジウムで報告のあった大学、社会施設、学校などの教育的連携のあり方について、シンポジウムの討議をもとにさらに詳しい検討を行います。

(コーディネータ 岐阜大学 加藤直樹氏)

#### 課題④「地域教材の製作と共同利用」

地域教材は、現在まで多くの地域を対象として、学校教育の教材として製作されてきました。最近、インターネットの普及とともにホームページを利用した、ネットワーク型の地域教材も製作されています。このような状況下での地域教材の製作と共同利用について検討します。

(コーディネータ 岐阜大学 村瀬康一郎氏)

### (2) 発表時間

1課題30分(発表20分、質疑応答10分)を予定しています。また、全体での討議の時間をとることもあります。

### (3) 課題研究の審査

- ①課題研究発表は、各テーマごとに担当コーディネータが発表概要を詳細に検討し、発表の可否について審査します。
- ②発表の可否は、発表内容だけでなく、全体の発表件数を考慮して決定しますので、発表否となる場合もあることをご了承ください。
- ③課題研究として発表できない場合には、一般研究を別に申し込んでいても課題研究分を一般研究発表として発表していただくことができます。

### (4) 課題研究の申込方法

- ①年会課題研究発表申込書に必要事項を記入の上、申込締切日(5月10日)までに、第13回年会実行委員会事務局へ送付してください。(本号にも申込用紙を同封いたしました)

②他の事項は、後述の一般研究発表申込方法、申込書の書き方、発表者への連絡を参考にしてください。なお、記入の際に課題研究テーマ番号を該当欄に明記してください。

### 3. 一般研究発表

(1) 発表申込者 会員及び会員に準ずるもの。

(2) 発表分野

①本会定款第4条(目的)にあるように、「教育情報に関する研究」であれば、特に内容は問いません。教育情報は大きくみて、教育に関する情報と情報に関する教育が含まれます

②これまでの発表セッションは次のとおりです。

教育情報一般、データベース、マルチメディア、メディア、教育用ソフト一般、学習ソフト開発、教材開発、情報システム開発、情報教育、情報処理教育、情報検索学習、シミュレーション学習、ツール学習、情報ネットワーク、パソコン通信、インターネット、ヒューマンインターフェース、学習評価、授業分析

(3) 発表申込方法

①同封の「年会一般研究申込書」に必要な事項を記入の上、申込締切日(5月10日)までに、第13回年会実行委員会事務局へ送付してください。(本号にも申込用紙を同封いたしました)

②研究発表会場で口頭発表できるのは、会員1人について一般研究1件だけです。口頭発表する会員を、申込書の「講演者」の欄に書いてください。

(4) 申込書の書き方

①年会一般研究発表申込書は、一般研究発表1件について1枚とします。

②講演者とは、研究発表会場で口頭発表をする会員です。

③共同研究者は何人でもかまいません。

④キーワードとして、前期発表セッション名の中から数語を含めて、10語以内を選んでください。

⑤概要はなるべく詳細に書いてください。

⑥会場で使用できる機器は、OHPとVTRです。パソコンは会場に用意できませんので、使用する場合は持参する機器の欄に記入してください。

(5) 発表者への連絡

①発表者には、5月15日頃発表の可否を連絡します。

②発表を可とされた申込者に対しては、論文の執筆要項をお送りします。

③論文の原稿枚数は、2枚または4枚とします。原稿は「年会論文集」の版下の形で、ワープロ出力したものを提出していただきます。

### 4. 発表申し込み関係スケジュール

①発表申込締切 1997年5月10日(土)

②発表決定通知 1997年5月15日(木)

③論文提出締切 1997年6月28日(土) いずれも締切日必着でお願いします。

### 5. 特別企画1 私のインターネット体験ベスト3

多くの教育者・研究者がインターネットを活用する時代です。インターネットで提供される情報の効果的な共有と質の向上を進めるため、インターネットを利用している会員の皆様が、その体験の中から最も心をふるわせた、最も感激したホームページをあらかじめ紹介、推薦いただいて、大会当日公開いたします。

(申込方法等は、次号でご案内します)

### 6. 特別企画 第1回 ホームページコンテスト

最近、インターネットの加速度的な発展は目を見張るものがあります。中でもホームページの普及は、2、3年前には考えられないものでした。ホームページは、個人や企業、教育機関が自由に、比較的安い費用で情報発信を行えるという点で、非常に画期的なものだといえます。このようなホームページの普及の中で、ホームページのクオリティを高めるとともに、教育における利用を考えるため、日本教育情報学会第13回年会において、ホームページコンテストを開催いたします。皆様のご参加をお待ちします。(申込方法等は、次号でご案内します)

目的：インターネットにおける情報発信の適切化、ホームページの健全な発展と教育における利用をはかることを目的とする。

表彰：「日本教育情報学会賞」

「部門賞」 総合の部、小中学校の部、高校の部、大学の部、専修学校の部、  
社会教育施設の部、個人の部 (副賞も用意しております)

審査員：日本教育情報学会会長 木田宏 他

## 7. 参加申込、宿泊申込

研究発表の有無にかかわらず、年会に参加される方は同封の年会参加申込書（はがき）で、参加申込をしてください。なお、宿泊については、ホテルグランヴィア大阪で、通常価格¥13,500円を、学会員に限り特別価格にさせていただいております。ご予約は年会事務局に申込はがきでお申し込みください。また、当日は夏の全国高校野球大会の開会式にあたっており、混雑が予想されますので、なるべく早くご予約いただきますようお願いします。

なお、本号の Newsletter には、参加申込書（はがき）のみ同封してあります。参加費などの振込用紙は、5月下旬発行予定の Newsletter No.71 に添付します。期日までに参加費の払い込みをお願いします。

### (1) 参加申込方法

参加申込書（はがき）に必要事項をご記入の上、第13回年会実行委員会事務局まで送付してください。送付の際には、お手数ですが切手をお貼りください。

参加申込締切 1997年6月20日（金）必着（期日までに申し込めない方は、当日参加扱いになります）

### (2) 参加費

・会員の予約の場合 参加費 3,000円、資料代 3,000円、懇親会費 7,000円

・会員の当日の参加、または会員外 参加費 4,000円、資料代 3,000円、懇親会費 7,000円

（懇親会は8月8日午後6時からホテルグランヴィア大阪で行います）

\*年会 第2報において、当日の参加費を3,000円としたのは、4,000円の間違いです。お詫びして訂正します。

\*会員でない方々（小・中・高校・専門学校の先生方、企業の方々など）も会員に準じて発表できるようにする方法をとりますので、ご希望の方は年会事務局へご連絡ください。

### (3) 論文集の郵送申込について（年会に参加されない方のみ）

年会に参加されない方で、論文集を購入希望の方は参加申込書の該当欄にご記入の上、申込をしてください。

年会終了後論文集を送付いたします。

### (4) 宿泊について

・ホテルグランヴィア大阪 〒530 大阪市北区梅田3丁目1番1号（電話：06-344-1235 Fax 06-344-1130）

シングル 12,075円（朝食・サービス料・消費税を含む）

先にも述べたように、ホテルグランヴィア大阪は通常価格 13,500円を、学会員に限り特別価格にさせていただいたものです。ご予約は年会事務局に申込はがきでお申し込みください。また、当日は夏の全国高校野球大会の開会式にあたっており、混雑が予想されますので、なるべく早くご予約いただきますようお願いします。

また、学会開催地近くのホテルとしては以下のホテルもありますので、ご参考までにご案内いたします。これらのホテルにつきましては各自でご予約いただきますようお願いします。

・東興ホテル シングル7,500円（〒530 大阪市北区南森町1-3-19 電話：06-363-1201 Fax06-363-5078）

・新阪急ホテル シングル 13,000円～14,500円（〒530 大阪市北区芝田1-1-35 電話：06-372-5101）

## 年会事務局

〒530 大阪市北区天神橋2丁目北1番2号 AST関西経理専門学校内  
日本教育情報学会 第13回年会実行委員会事務局（担当：安田恭善）  
TEL 06-358-1801 Fax 06-353-2638